



日本海洋政策学会「学生小論文」募集

日本海洋政策学会

当学会は2017年度まで7月の海の日に合わせて『「海の日」記念論文』の募集を実施していましたが、2018年度から多数の応募をいただけるようメ切を9月末に延長し、タイトルも『学生小論文』募集とし下記要領にて実施しております。

受賞論文は、本学会のホームページならびにニューズレター等で全文を紹介します。また、受賞者は表彰式を行う年次大会への招待とともに、入会にあたり1年間の会費を免除いたします。さらに、受賞者は経歴書に記載できるため、キャリアアップの際に有用とも考えられますので、ふるって応募ください。

記

■**応募資格**：日本国内の大学生・大学院生（高専生4，5年生含む）
国籍・性別・年齢は問いません。文系・理系を問いません。

■**募集テーマ**：「海洋問題解決への提案」

日本が直面している海洋問題解決について、文系・理系を問わず学際的な見地からの具体的・建設的な提案を募ります。海洋基本法、第3期海洋基本計画が実施をめざす施策及び「国連の持続可能な開発目標（SDGs）」目標14に関する提案を歓迎します。

<参考>

第3期海洋基本計画が実施をめざす施策

①海洋の安全保障②海洋の産業利用の促進③海洋環境の維持・保全④海洋状況把握（MDA）の能力強化⑤海洋調査及び海洋科学技術に関する研究開発の推進等⑥離島の保全等及び排他的経済水域等の開発等の推進⑦北極政策の推進⑧国際的な連携の確保及び国際協力の推進⑨海洋人材の育成と国民の理解の増進

「持続可能な開発目標：SDGs（Sustainable Development Goals）」

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/ 参照

■**応募要領**

- ①応募者単名による自らの考察・分析に基づいた未発表原稿に限ります。
- ②A4用紙に横書きとし、フォントは明朝体10.5ptを原則使用。
- ③使用言語は日本語又は英語とし、日本語原稿の場合は2,400～3,000字、英語原稿の場合は1,200～1,500ワード。
- ④図表・写真を付ける場合は計2点まで。引用した文章・図表には必ず出典を付記し

てください。

- ⑤提出論文は、表紙を付け、その上段にタイトルを明記の上、下段に住所（都道府県名から）、氏名（漢字にはふりがな）、年令、性別、学校名、所属学部又は専攻、連絡先の電話番号・メールアドレスを記載の上、2 ページ目から本文としてください。本文1 ページの字数・行数は適宜、設定してください。

■論文提出先

電子メールに添付し office@oceanpolicy.jp あてに送付してください。
件名欄に、「学生小論文」投稿、と記載下さい。

■審査方法

応募論文は、日本海洋政策学会の審査委員会が審査します。

■締切り

9月30日 17:00 事務局必着
WORD原稿をメールで送付下さい。

■審査結果発表

11月1日予定（応募数が多い場合は11月中）

■表彰式

12月開催の年次大会にて表彰を行います。
表彰式への参加旅費を支給します（但し、上限50,000円）

■賞品等

最優秀賞 1編 表彰状及び賞品（図書カード20,000円）
優秀賞 2編 表彰状及び賞品（図書カード10,000円）
奨励賞 数編 表彰状及び賞品（図書カード5,000円）

※別途、入会金及び1年間年会費無料（計4,000円）として会員となることができます。

また、表彰式を行う年次大会へ招待します（上記「表彰式」欄参照）

※受賞論文は、本学会のニューズレター等で全文を紹介、掲載します。

【個人情報について】

個人情報については、選考・発表にかかわる事項以外には使用しません。

【本件に関する問い合わせ等、連絡先】

日本海洋政策学会事務局
〒105-0001 港区虎ノ門1-15-16 笹川平和財団ビル6F
TEL/FAX 03-6457-9701、
e-mail アドレス: office@oceanpolicy.jp
Website: <https://oceanpolicy.jp>

以上